

(免除対象外)
not exemption

2023年度 入学料徴収猶予申請書類 (チェックリスト)

学部・学科 研究科等名 department								
学 籍 番 号 student ID								
(ふりがな) 氏 名 name								

チェック	提 出 書 類 の 種 別		備 考
入 学 手 続 期 間 中 に 提 出 Done	①	入学料徴収猶予申請書(免除対象外) Admission Fee Deferment Application	<様式2-2>
	②	家庭調書(免除対象外) Household status report	
	③	住民票 Residence record of oll your living together family	
	④	収入状況調書(日本人学生) revenue of statement (Japanese only)	
		独立生計申立書(留学生) Statement of Financial Independence	
	⑤	所得証明書 Income certificate	
	⑥	その他の証明書	
	⑦	成績証明書 本学卒業生以外 Academic transcript	
	⑧	推薦書 大学院生のみ recommendation letter(Graduate student only)	

提出場所

〒113-8510東京都文京区湯島1-5-45東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係宛

受付日時

●申請を希望する者は、入学手續受付期間中に①「入学料徴収猶予申請書:様式2-2」を必ず提出してください。また、「家庭調書」外②～⑧は、下記の申請期間に提出してください。

【4月入学者】

全 学 生 2023年 4月5日(水)～19日(水)

【10月入学者】

大学院生 入学手續受付期間中

(期間・時間を厳守してください。期間及び時間を過ぎた場合は一切受け付けません。)

原則この書類は入学料徴収猶予手続き期間中に申請済みです。

In principle, this document has already been submitted during the enrollment fee deferment procedure period.

入学料徴収猶予申請書

Admission Fee Deferment Application

東京医科歯科大学長 殿

To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学部・学科(Faculty) :

研究科名(Department) :

氏 名(Name) :

受験番号(Examinee #) :

入学料ついて、下記の理由により期限までに納付することが困難なため、徴収猶予許可の可否が決定されるまでの間、徴収を猶予していただきたいので、別紙書類を添えて申請いたします。

I hereby request a deferment of payment of the admission fee until the decision regarding deferment is made by the university.

〔申請理由〕

徴収猶予申請を行わなかった場合は、入学料徴収猶予申請期間終了日の翌日から起算して 14 日以内に入学料を納付いたします。不許可の場合は、告示日から起算して 14 日以内に納付いたします。また、許可の場合は、大学の指定する期日までに納付いたします。

上記に違反した時は、除籍されても異議を申し立てないことを誓約いたします。

If I will not apply a deferment during the submitting date, I pay my admission fee within 14days from the next day of last submitting date.

When I get not permitted, I pay my admission fee within 14days from the next day of last submitting date. I promise that I do not say anything about expelling from TMDU if I break above rule.

本 人(You) 住 所(Address) :

氏 名(Name) : 署名(Sign)

携帯番号(Phone) :

アドレス(Mail)

(結果送付用 To send : result)

大学記入欄			
確認欄	1回目	2回目	3回目

※4月1日現在(As of April 1st)

大学記入欄
通学区分
1: 自宅通学
2: 自宅外通学

※前年度(前年4月から本年3月まで)の奨学金受給状況を記入のこと。※高校→大学は算定しない。

●留年・休学歴※該当の番号を○を付して記入すること。(Experience of repeating or leaving school. Circle the applicable number)

大学記入欄	
可	不可
学力認定	
1: 適格	0: 不適格

○で囲んでください(Circle your circumstance)

大学記入欄	
可	不可

●同一生計家族 (Your Family Information in Japan) ※該当を○で囲むこと。Circle the appropriate box.

大学記入欄・所得状況（千円）								
給与所得者					給与以外の所得者			
計								

計

家庭調書Household Status Report(2/2)

学籍番号
Student ID

●就学者(Students in your family-except you)(本人を除く)

続柄 Relation	氏 名 (年齢) Name (Age)	学校設置 区分 Shool Status	在学学校(学年) School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training ※予備校は含まれません	通学区分 From 1. home 2. lodgings	前年度免除状況(国立学校の就学者)				
					授業料・免除状況 Result of tuition exemption		授業料 年額(千円) Amount of tuition fee(Per year)		
					前期(1st)	後期(2nd)			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 1: 自宅 2: 自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 1: 自宅 2: 自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 1: 自宅 2: 自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			

※番号があるものは、○をして下さい(以後同じ)(国内のみ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計(家計評価算出)
Number of family members

人

●特別控除-Special Deduction

母子(父子)世帯 Motherless(Fatherless) family	父無し(Fatherless) ※ 1:死亡・離婚(年 月) Bereavement/Separation 母無し(Motherless) ※ 1:死亡・離婚(年 月)	※ 0:該当せず 1:該 当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号Certificate No. () ※要介護者(状態: 級) 続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号Certificate No. () ※要介護者(状態: 級)	合計人数 Total number 人
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄Relation () 療養期間From 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円 続柄 relation () 療養期間 from 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	合計年額(千円) Total amount
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water) 円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	被害年月日・内容(Damage date & Circumstance) (被害額) Damage cost 円	

大学記入欄

申請区分

1:一般、 2:家計、 3:学力、 4:事由、 5:事情(家計支持者死亡)、 6:事情(災害)、 7:(その他:生保)

収入状況調書及び今年度の収入に対する申し立て

日本人学生用 For Japanese student

学籍番号

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

氏 名

(注)金額欄は、千円単位で記入してください。
収入がない場合は0と記入してください。

続柄	本人																			
氏名																				
年齢																				
現在の職業																				
給与収入	給与・賃金																			
	年金・恩給																			
	失業給付金																			
	生活扶助費																			
	合計																			
給与以外の所得	その他の職業																			
	雑所得	家賃																		
		利子・配当																		
		親戚等の援助																		
	臨時所得	退職金																		
		保険金																		
		資産譲渡所得																		
	合計																			
総合計																				

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の控除前の収入金額を記入。(千円単位)
注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。(千円単位)

原則収入の算定は昨年(2022年1月～12月)の収入及び提出された書類に基づき行います。
収入に関して特に主張したいことがある場合、下記の内容で審査を希望する学生は下記□にチェックをして申し立てを願います。
その際は、その事実が分かる証明書を添付してください。

☐

収入に対する申し立て内容

yyyy 年 mm 月 dd 日

推 薦 書

Letter of Recommendation

東京医科歯科大学長 殿

To: President of Tokyo Medical and Dental University

学籍(ID) : _____

氏名(Name) : _____

上記の者は、研究意欲が旺盛で研究能力に優れ、また、研究の進捗状況が順調で、学業成績が相当優秀である^(※)ため、授業料徴収猶予（新入生の場合は入学料徴収猶予も含む）の適格者として推薦します。

年 月 日

指導教員	所属（内線	）
	氏	名

※推薦書は、必ず指導教員が記載して下さい。
※大学院生にのみ必要な書類です。
※判定結果は、推薦書記載の指導教員に必ず報告してください。

独立生計申立書

Statement of Financial Independence

年 月 日

学籍番号(ID): 氏 名(Name):

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。

(I do solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)

a: 父母等と別居していること

b: 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと

※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

(私費外国人留学生を除く)

c: 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者。

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が本人(配偶者を含む)に必要です。

(年間 103 万円が目安となります。)

1ヶ月の平均生活費の内訳 (A Budget of Monthly Living Cost)

注1. 別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。

注2. 父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。

注3. 本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。(給与支払(見込)証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等)預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳(写)及び退職証明を添付すること。

収入 Income (月額 per month)		支出 Expenses (月額 per month)	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utilities fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposit		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合 計 Total Income		合 計 Total Expense	

授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名：_____

入学 年度：_____ 年度入学、 学年：_____

氏 名：_____

この度、東京医科歯科大学_____〔学部・研究科〕_____年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名）_____が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

記

1. 通学区分について ☐自宅通学 ☐自宅外通学 （該当する事項にレ点して下さい）

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

2022 年度 授業料免除状況				授業料（年額）				円
前 期 分				後 期 分				
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除	
☐ 新入生のため、免除状況なし								

（該当する実施状況項目を○で囲んでください。）

3. 授業料支払い金額（学部生の場合、修学新支援制度の免除額も除いた金額で記入願います）

前期 _____ 円 後期 _____ 円

上記の通り証明いたします。

年 月 日

学 校 名 _____

証明者：所 属 _____

：氏 名 _____

：mail
address _____

：電話 _____

A Payment (expectation) Certification

[illegible]

雇用形態 Employment status	給与金額 Wages		賞与支給の有無、金額 Bonus	
※1 ☐ 正社員 ☐ アルバイト・パート Part timer	※2 ☐ 支払額 ☐ 支払見込額	※3 ☐ 年額(Per year)	※4 ☐ 有・ ☐ 無 (有の場合は、年額を記入)	円
		☐ 月額 Per month(直近 3 ヶ月)		
		年 月 円		
		年 月 円		
		平均		円

注3) 賞与の額は、1 年間の合計額を記入してください。(About bonus, please fill in annual amount.)

年 月 日

証明者

(この用紙が複数枚必要なときは、コピーをして下さい。Copy it when this form is necessary.)

年yyyy月mm日dd

明細表 (Detail List)

学部・研究科等(Faculty/Department)

学籍番号(Student ID)

申請者氏名(Your Name)

1. 「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表
(Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名 (Name of)				続柄 (Relationship)		療養期間 (Period of recuperation)	
						年	月～現在
						From	mm until now
	支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2022年10月				2023年4月			
2022年11月				2023年5月			
2022年12月				2023年6月			
2023年1月				2023年7月			
2023年2月				2023年8月			
2023年3月				2023年9月			
※保険外料金は対象になりません。				年合計(Total)			

2. 「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表
(Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)
別居者氏名 (Separated Person's Name)

別居者続柄(his/her Relationship)

別居者住所(his/her Address)

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2022年10月					
2022年11月					
2022年12月					
2023年1月					
2023年2月					
2023年3月					
2023年4月					
2023年5月					
2023年6月					
2023年7月					
2023年8月					
2023年9月					
合計(Total)					

入学料徴収猶予のしおり(免除対象外)

東京医科歯科大学学生支援・保健管理機構事務部 学生支援事務室

○入学料徴収猶予制度とは

学部・大学院の新入生で、下記の対象学生の申請に基づき、家計状況及び学業成績をもとに大学が選考のうえ、入学料の徴収を大学の指定する期日※まで猶予する制度です。

【対象学生】

- 1.経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合。
- 2.入学前 1 年以内において主たる家計支持者が死亡し、又は本人もしくは主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合。

この猶予申請は一般の猶予申請のみを希望する方が対象になります。徴収猶予と免除を希望する場合には、入学料免除申請の方で併せて徴収猶予申請を行いますので、ご注意ください。なお、コロナの影響で経済的に影響のあった学生については、入学料免除の申請期間の延長もできますので、ご相談ください。

※大学の指定する期日(徴収猶予期限) 4 月入学者…2023 年 8 月末日
10 月入学者…2024 年 2 月末日(大学院生)

○申請書類の受付期間等

- 申請を希望する者は、入学手続受付期間中に「入学料徴収猶予申請書:様式 2-2」を必ず提出してください。
- 「家庭調書」等の書類は下記の申請期間に提出してください。

1.申請書類の受付

----(4 月入学者)-----

対象	期間 (2023 年)
全学生	4 月 5 日(水)~19 日(水)

----(10 月入学者)-----

大学院:入学手続受付期間中

※期間は厳守のこと。期間外は一切受け付けません。

2. 提出先: 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係宛
提出された書類は一切返却しません。

○選考結果の告知

許可・不許可の結果を個別にメールいたします。結果を送付した旨をメールにて連絡しますので、指示に従ってください。尚、許可・不許可の決定通知は、7月下旬から 8 月上旬の見込みです。許可、不許可の決定は、①4 月入学者(7月下旬から 8 月上旬)、②10 月入学者(1月下旬から 2 月上旬)予定です。

○入学料の納付について

- 1:徴収猶予を許可されなかった者は、告知した日から起算して 14 日以内に財務企画課収入管理係へ納付してください。※納付期限までに納付しない場合は「除籍処分」となります。
- 2:徴収猶予を許可された者は、大学の指定する期日(徴収猶予期限)までに財務企画課収入管理係へ納付してください。※納付期限までに納付しない場合は「除籍処分」となります。

○提出書類

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

注意事項:

1. 個人番号(マイナンバー)表記がある書類は受け取ることが出来ません。
住民票等は**個人番号(マイナンバー)が記載されていないもの**を取得した上で提出してください。
2. 各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。
3. 提出書類は黒塗り等、手を加えずに提出をして下さい。
4. 記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。**(消せるペンでの記入はしないでください)**

【重要】お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。
特に日本に来て1年以内の留学生は注意してください。(口座に必ず入金しておいてください)

必ず提出する書類	
・入学料徴収猶予申請書[様式 2-2]	・楷書で丁寧に記入してください。特にメールアドレスは確実に連絡がとれるものを記入してください。
・家庭調書	申請者と生計を一にする家族全員分を記入してください。 (別居していても生計を一にしている者がある場合を含む。)
・収入状況調査及び今年度の収入に対する申立書	
・住民票(発行後3ヶ月以内)	・本人及び生計を一にする家族全員のもの。 (別居していても生計を一にしている者がある場合を含む) ・独立生計を申請する方は保護者の方の住民票(結婚している場合を除く) ・その際、住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出してください。
【要注意】 ・所得に関する証明書※ (「住民票」に記載されている者のうち、就学者及び就学前児童を除く) ※課税証明書は市区町村役場(所)で入手できます。	●同居家族の全ての源泉徴収票+課税(非課税)証明書 (就学者でも収入がある場合はご提出ください) - または、 ●家族全員の確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー ※どの証明書も最新のものをお持ちください ※マイナンバーが記載されていないことを要確認 留学生で上記書類が提出できない場合は下記を提出してください ・「給与明細書」等所得額を確認できるもののコピー ・全ての預金通帳のコピー(名前の面もきちんとコピーしてください) ・本国からの送金(額)を証明できる書類のコピー ・奨学金を証明する書類のコピー

※源泉徴収票を提出される方は併せて必ず課税証明書もご提出ください。

※情報は全て、2023年10月1日現在で記入してください

該当者が提出する書類	
・指導教員の推薦書	大学院学生のみ
・成績証明書	大学院の1年生のみ(出身学部又は修士課程のもの) 本学卒業生は学生支援事務室で確認しますので不要です。
・独立生計申立書	該当する学生のみ※「注意事項」(P4の1.)参照。留学生は必ず提出。
・在学証明書	家族に高校生以上の就学者が国内にいる場合
・授業料免除等状況証明書	<u>日本の国立学校</u> に在学する家族がいる場合

◎民生委員に関しては自分の居住する市町村役場(所)に問い合わせして下さい。

本人もしくは家族が次の事項に該当する場合の証明書類※各書類は最新版を提出		
該当事項		発行先
所得関係	家族が経営する会社等で給与収入がある場合	●「源泉徴収票」＋「課税(非課税)証明書」または ●確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー 勤務先 / 市区町村役場(所) / 税務署等
	パート、アルバイトによる給与所得がある場合	●「源泉徴収票」＋「課税(非課税)証明書」または ●確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー 同上
	前年の途中で就職した者	●最新の「源泉徴収票」または ●直近3ヶ月の給与明細書のコピー 勤務先
	過去半年の間に退職した場合	●退職証明書 および ●退職金支払証明書 同上
	雇用保険(失業等)給付金を受給されている場合	●雇用保険受給資格者票のコピー および ●給付額を証明できる書類のコピー 公共職業安定所(ハローワーク)
	年金、恩給を受給(予定を含む)している場合	「年金支給通知書、改定通知書」など支給額がわかるもの 日本年金機構
	商業、農業、アパート経営により所得がある場合	確定申告書(控)(第1表及び第2表)のコピー 税務署等
	給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある場合	同上 同上
	生活保護を受けている場合	生活保護受給証 社会福祉事務所
	過去半年の間に、保険金等の臨時所得がある場合	臨時所得の額を証明できる書類(保険金支払証明書等) 勤務先、保険会社等
	転作奨励金を交付された場合	転作奨励金交付証明書等 市区町村役場(所)
	家計支持者や学資負担者が死亡した場合(申請前1年以内)	●戸籍謄本 および ●退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類 市区町村役場(所) 勤務先等
	母子・父子家庭である場合	戸籍謄本 市区町村役場(所)
	障害者がいる場合	身体障害者手帳のコピー、又は被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー 本人所持
	長期療養者(申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者)がいる場合	●「医師の診断書」 および ●「療養費の領収書」 ●社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類 ●同封の「明細表」 病院等医療機関
	主たる家計支持者が別居している場合(単身赴任等)	●別居している家計支持者が支出している住居費や光熱水費等の額を証明できる書類 ●同封の「明細表」 本人保管
	火災、風水害、盗難等の被害を受けた場合	●罹災証明書 または ●被災証明書 等被害の状況がわかるもの 消防署、警察署 市区町村役場(所)

家庭調書の記入要領

○共通事項

- ・「大学記入欄」には記入しないで下さい。

○家族

- ・生計を一にする家族を全て記入してください。
- ・父又は母が、死亡又は生別の場合は、氏名を括弧()でくり、「特別控除」欄の「母子・父子世帯」の事項に、その年月日を記入してください。

○就学者

- ・4月1日現在の就学者について記入してください。入学予定者がいる場合には、合格通知書などにより確認をいたします。
- ・「就学者」とは、生計を一にする家族のうち、次の学校に在学する者をいいます。
→小学校、中学校、高等学校、大学、大学院(専攻科を含む)、盲学校、ろう学校、養護学校、教諭養成所、専修学校(一般課程を除く。)
- ・「専修学校」に在学する場合は、学校の正式名称を記入し、所在都道府県名を括弧()書きしてください。
- ・「各種学校生・予備校生・浪人」及び、「防衛大学校・水産大学校等の〇〇大学校」、「インターナショナル・スクール」に在学する者、「大学の研究生・科目等履修生等」は就学者ではないので、「家族」欄のみに氏名等を記入して下さい。
- ・兄弟姉妹(小・中学生を除く)又は配偶者が、前年度から国立学校に在学している場合は、「授業料免除等証明書」により、授業料免除の有無を記入してください。
- ・前期・後期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」欄は空欄としてください。
- ・なお、兄弟姉妹又は配偶者が本学(東京医科歯科大学)に在学している場合は、「在学学校(学年)」欄に学部(研究科)名も記入してください。

○特別控除額

- 「母子・父子世帯」: 次のうちどれかに該当する世帯をいいます。

- a. 母又は父と子女の世帯
- b. 母又は父と子女及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯
- c. 子どものみの世帯
- d. 子女及び60歳以上の祖父母の世帯
- e. 配偶者のいない兄姉と子女の世帯
- f. 配偶者のいない兄姉と及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯

※18歳以上の兄弟姉妹でも、就学又は長期療養・身体障害等で経済力のない者は、18歳未満とみなす。

・「経済力のない祖父母」とは、前年の所得金額が50万円以下の者をいいます。

・「祖父母」又は「兄姉」には、それぞれ一方だけの場合も含まれます。

- 「障害者等のいる世帯」: 家族の中で次に該当する者がいる世帯をいいます。

- a. 身体障害者福祉法に基づき、「身体障害者手帳」の交付を受けている者又はこれに準ずる者
- b. 公害疾病の認定を受けた者で、かつ当該公害による身体上の傷害がある者
- c. 原爆被爆者で、身体の機能に障害がある者
- d. 精神上の傷害により、事理を弁識する能力を欠く常況にある者もしくは知的障害のある者と判定される者
- e. 常に就床を要し、複雑な介護を要する者

※上記b～eに該当する場合は、詳細な状況を「入学料免除申請書[別紙様式 1]」の「申請理由」欄に記載してください。

- 「長期療養者のいる世帯」: 家族内で申請時現在において、6ヶ月以上にわたり療養中又は治療を必要と認められる者がいる世帯をいいます。

療養費は、次に該当する費用とします。ただし、健康保険等から補填された額を除いてください。

- a. 医師又は歯科医師の治療を受けて支払う診療代又は治療費
- b. 病院等へ入院するため支出する費用(入院患者の食費・特別室料金・衣服代等を除く。)
- c. あんま師、鍼灸師、柔道整復師等の治療を受けるため支出する費用
- d. 看護人に対して支払う費用(賄費を含む。)

e. 治療又は療養のため支出する医薬品費

f. 病院等へ通院するために支出する交通費（必要不可欠と認められるものに限ります。）

g. 介護保険法により「要介護認定、要支援認定」を受けた者が、介護サービスを利用した場合にかかる費用の自己負担金 10%分。

○「主たる家計支持者が別居の世帯」：家計支持者が単身赴任等による別居のため特別に支出している経費がある世帯をいいます。

特別に支出している経費とは、住居費、光熱・水道費等の実費に限ります。

※領収書等は計算しやすいようにまとめて貼付し、同封の「明細表(長期療養者・家計支持者別居)」に内訳を記載してください。

○「火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯」とは、申請の前年から申請時までの間において被害を受け、これらの被害により経済的支出が増大し又は収入が減少して、将来長期(2 年以上)にわたり著しく困窮な状況に置かれると認められる世帯をいいます。

※被害額は、次により算定してください。

ア. 日常生活を営むために必要な家財等に被害を受けた場合—最低限度の衣料、家具の購入費等、修理費用

イ. 農地、店舗等生産手段に被害を受けた場合—長期にわたって収入減を予想される年間金額

ウ. 被害を受けたことにより所得税の雑損控除を受けた場合は、その雑損控除の額。

○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 [5 号館 3 階]

メール: kousei.adm@ml.tmd.ac.jp